

6/28 清田区民寺子屋ボランティア特別講座

ボランティアの区民が講師となった講座を、区民33人が受講しました。

この寺子屋ボランティアは、地域の有能な人材を生かすことと、共通の趣味を持つ区民が共に学び交流する場を作ることが目的。

この日は4つの講座が開催され、「着物で洋服をつくりましょう」では、受講生が不用となった着物を使って涼しげでおしゃれな「扇子入れ」を楽しみながら作りあげました。



7/4 清田区民シニアスクール 児童との交流

三里塚小学校を会場に開催しているシニアスクールの受講生が、チョウ作りを通して同校1年生との交流を楽しみました。



児童は、受講生からアドバイスを受けながら色紙を切り張りし、彩り鮮やかなチョウを完成させました。

その後、歌に合わせてチョウをヒラヒラさせながら、受講生が持つうちわに咲く花に止めて自己紹介をするなど楽しくお話をしました。



7/4 北海道日本ハムファイターズ清田区民デー

約2千人の区民が北海道日本ハムファイターズに熱い声援を送りました。

この日のために用意された清田区誕生10周年記念のうちわを持ち、選手の好プレーには立ち上がって声を出して喜ぶなど、選手と一体となって戦いました。

途中、清田区と球団のマスコットキャラクター「きよっち」と「B・B」が一緒になって応援する一幕もあり、大いに盛り上りました。



7/18 真栄高等学校ハンドボール部 区長表敬訪問

札幌真栄高等学校ハンドボール部が全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技北海道予選会で優勝し、7月28日から佐賀県で開催される全国大会へ出場します（初出場）。今年3月に開催された全国高等学校ハンドボール選抜大会に引き続きの全国大会出場です。

形部幸雄校長らが中野区長へ全国大会出場の報告をするとともに、主将の鍛治大使さん（3年生）が「佐賀の暑さに負けず、自分たちの力を出し切ってきます。」と決意表明をしてくれました。



広告